

# 第 1 回 学 校 運 営 協 議 会

〈出席者〉

※ 敬称略

・学校運営協議会委員

小杉 満理子	渡邊 欣宥	横島 聡子	落合 敦子
中村 節子	長 尚	和田 佐奈子	小嶋 英史
伊藤 誉	高橋 美恵子 (校長)		

・事務局

蓬田みどり(教頭) 大嶋 亨(教務主任) 柳澤しのぶ(地域連携教員)

・小中一貫教育統括コーディネーター 上野保久(前第二中学校長)

## 1 日 程 平成30年5月17日(木)

(1) 開会 あいさつ 13:30~13:45 会議室  
(2) 教室参観 13:50~14:45 各教室

(3) 学校校運営協議会 15:00~15:45 会議室

- ・学校経営について(説明)
- ・学校運営について(協議・承認)
- ・地域で育てたい児童像について(協議)

※配付資料 学校概要・学校経営方針・学校運営全体計画・学校便り

## 2 運営協議会の内容

運営委員の方々と5時間目に全学年の授業を参観、その後の協議会において、学校長から平成30年度の学校教育目標や学校運営方針、本校の実情を踏まえた教育重点項目を伝える。委員の皆様からのいろいろなご意見や授業参観の感想を頂戴し、その上で本校が今年度実現を目指す学校教育の運営方針について承認を得ることができた。

会議の中では、「地域の方々を巻き込んでの見守り」や「本校児童の実態に即した体験活動」・「異学年や他校(小・小)(小・中)等の交流活動」等、それぞれの立場から学校や児童への思いを聞くができた。そしてそれを実現するために何ができるか、その方法等様々な意見が行き交った。本校への温かい気持ちや期待が寄せられていることを有り難く感じた。

### 【委員からの意見】(抜粋)

小杉：学校が大変だった時期もあったが、先生方が子供たちをよく見ていると思う。犬の散歩で出会うと挨拶をしてくれる子供が多い。「えらいね。」と褒めて伸ばしてあげたい。

中村：授業態度が伸び伸びしている。騎馬戦の作戦会議で、よくしていこうとする気持ちが伝わってきた。

長：子供たちに活気があって、第一期の卒業生として本当に嬉しい。先生方が授業プランをもっていることに感銘を受けた。PDCAサイクルを回してどんどん理想とする学校にできると良い。

落合：教室の扇風機の埃をきれいにしてほしい。防災ずきんの置き場所を変えては？

和田：1年生から6年生の成長はすごい。校長の「児童のためになるか」という判断基準がよい。

小嶋：本校の子供はよく発言するし、まじめである。ただ「打たれ弱い」ところを、学年全体で授業をしたり他校と交流したりするなど異文化を体験させることで改善できるといい。

伊藤：「打たれ弱い」のは緑小学区が均一なコミュニティなので難しいのではと思う。今年度PTA会長としては、児童数の減少に伴ってPTA活動も縮小しなければならないと思う。地域の協力もお願いしたい。

渡邊：地域の老人会「グリーンクラブ」がうまく学校と連携できるとよい。子供の見守りなど、地域が一つになっての共同体ができるとよい。

横島：地域の方々の子供を心配してくださっていることは明らか。身構えて子供たちを「見守る」のではなく、例えば「下校時刻」に合わせて散歩してみるとか、できる範囲でサポートしてもらえるとよい。

#### 【教務主任から小中一貫教育について説明】

##### ○プロジェクトについて

学習指導や生活指導など、円滑な接続を実現するための取組

##### ○第二中学校学区の育成を目指す児童生徒の姿

- ・主体的に考え、学び合いをとおして互いに高め合える子ども
- ・思いやりの心を持ち、自他を大切にできる子ども
- ・社会に貢献し、地域に主体的に参加しようとする子ども

「目指す児童像」については、次回の協議会でさらに具体的な姿を共有した上で、学校と家庭と地域が協働して子供たちを育てるという意識を高めていきたい。今後も運営協議会でじっくりと意見を交わして、相互に理解を深め、本校ならではの教育活動を展開していこうと考えている。

### 3 今後の日程

5 / 26 (土) 運動会に来賓として参加

9 / 21 (金) 中間報告会

10 / 22 (月) 巡回公演ワークショップ

12 / 8 (土) 家族参観・学年発表会に参観

2 / 22 (金) 学校評価について

次年度の運営方針について